

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2003-188823(P2003-188823A)

【公開日】平成15年7月4日(2003.7.4)

【出願番号】特願2002-293604(P2002-293604)

【国際特許分類第7版】

H 04 B 10/02

H 04 B 10/18

// H 04 B 3/06

【F I】

H 04 B 9/00 M

H 04 B 3/06 C

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月6日(2005.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光信号によって表される情報信号の時間領域の等化を実施するための方法であって、
光信号を受信するステップと、
前記光信号を光学的にビームに分割するステップと、
前記ビームの少なくとも1つを光学的に遅延させるステップと、
複数の前記ビームを検出して、それぞれの電気信号成分を生成するステップと、
複数の前記電気信号成分を組み合わせて、前記情報信号を表す電気出力信号を生成する
ステップ
を含む、方法。

【請求項2】

前記ビームの少なくとも1つを光学的にスケーリングするステップをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記複数のビームを検出するステップにおいて、検出されたビームの少なくとも1つが、(a)前記遅延と(b)前記スケーリングの少なくとも一方を施されていないことからなる、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記電気信号成分の少なくとも1つを電気的にスケーリングするステップをさらに含む、請求項1～3のいずれかに記載の方法。

【請求項5】

光信号によって表される情報信号の時間領域の等化を実施するためのシステムであって、
光信号を光学的にビームに分割するよう構成されたビーム・スプリッタ(502、702、1002、1102、1202)と、
前記ビーム・スプリッタと光学的に連絡しており、少なくとも1つのビームを受け取って、該少なくとも1つビームを光学的に遅延させるように構成された遅延コンポーネント(504、704、800、1004、1104)と、

前記少なくとも 1 つのビームを受け取るように配置されて、該少なくとも 1 つのビームに対応するそれぞれの電気信号成分を生成するように構成された光検出器アレイ（ 516 、 716 、 1016 、 1130 ）と、

前記電気信号成分を受信するように配置されて、前記情報信号を表す電気出力信号を生成するように構成された増幅器（ 518 、 726 、 1024 、 1140 、 1220 ）を備える、システム。

【請求項 6】

前記遅延コンポーネント及び前記光検出器アレイと光学的に連絡する減衰器（ 506 ）であって、少なくとも 1 つの前記ビームをスケーリングし、スケーリング後に、前記光検出器アレイに前記少なくとも 1 つのビームを供給するように構成された減衰器をさらに備える、請求項 5 に記載のシステム。

【請求項 7】

前記光検出器アレイと前記増幅器に電気的に連絡する減衰器であって、少なくとも 1 つの前記電気信号成分をスケーリングし、スケーリング後に、前記増幅器に前記少なくとも 1 つの電気信号成分を供給するように構成された減衰器をさらに備える、請求項 5 に記載のシステム。